

Cadencii スタートアップガイド

gondam, kbinani

目 次

1	Cadencii を使用する前にすること	3
1.1	.NET Framework のインストール方法	3
1.2	mono のインストール方法	4
1.3	VC++ランタイムのインストール方法	4
2	Cadencii ダウンロード ~ 起動	4
3	打ち込み、音声出力まで	4

1 Cadencii を使用する前にすること

Cadencii の全ての機能を使用するには、VOCALOID および VOCALOID2 システムがインストールされ、アクティベートが完了している必要があります。マルチプラットフォームかつオープンソースの実行環境「mono」で使用することができます。(ただし、この場合 VOCALOID VSTi を使用する機能は動作しません) vConnect を使用する場合は VC++ ランタイムが必要です。

- .NET Framework version 2.0 以降のランタイム ダウンロード先:<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/netframework/aa569263.aspx>
- mono ダウンロード先:<http://www.go-mono.com/>
- VC++ランタイム ダウンロード先:<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;EN-US;q259403>

1.1 .NET Framework のインストール方法

1. スタートメニューより WindowsUpdate を起動する。
[スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム] をクリックし、次に [Windows Update] をクリックします。
2. WindowsUpdate のサイトが表示されたら、[カスタム] をクリックします。
3. しばらくするとカスタムインストールの画面になるので、左側にある [追加選択 (ソフトウェア)] のリンクをクリックします。
4. 「追加選択できるソフトウェア更新プログラム」の一覧が表示されるので、その中から、[Microsoft .NET Framework 2.0] のチェックボックスにチェックを入れて、[更新プログラムの確認とインストール] をクリックします。
5. 確認画面が出てきますので、[更新プログラムのインストール] のボタンをクリックします。
6. ダウンロードとインストールのダイアログが出ますのでしばらくインストールが終了するまで待ってください。
7. ダイアログに「お使いのコンピュータは正しく更新されました。」という表示されたら、[閉じる] ボタンをクリックして、ダイアログを閉じてください。
8. そして、インストール結果がブラウザに表示されます。もし、Windows の再起動が必要な場合は、指示された通り再起動を行えば完了です。

1.2 mono のインストール方法

1.3 VC++ランタイムのインストール方法

1. 下記の URL から Microsoft Visual C++ ランタイムインストーラ (日本語版) をダウンロードします。

http://download.microsoft.com/download/vc60pro/update/3/w9xnt4/en-us/VC6RedistSetup_jpn.exe

もしリンクが無効になっている場合は、

<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;EN-US;q259403>

こちらのサイトから該当するリンクをクリックしてください。

2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックすると、インストールが開始されます。あとは、インストーラの指示に従ってください。

2 Cadencii ダウンロード ~ 起動

1. 下記サイトから Cadencii をダウンロードします

<http://www9.atwiki.jp/boare/pages/19.html>

2. ダウンロードした ZIP ファイルを解凍ソフトで解凍してください。フォルダの中に [Cadencii] というアプリケーションが入っていますのでダブルクリックで起動できます。

注意事項

- ピアノロール左端の鍵盤を押すと音が鳴るようになっていますが、この音源のファイルを初回の起動前に作成する必要があります。同梱の GenerateKeySound.exe をダブルクリック等により実行し、Cadencii.exe のあるディレクトリ直下の「cache」フォルダに、「0.wav」, 「1.wav」, ..., 「126.wav」の合計 127 個の WAVE ファイルが作成されているのを確かめてから、Cadencii を起動してください。
- Cadencii では、編集内容の保存のために独自形式のファイルフォーマット（拡張子*.xvsq）を使用しています。この独自形式のファイルの保存時に、名前が同じで拡張子だけ異なる VSQ ファイルを同時に出力する仕様となっています。同時出力する VSQ ファイルの上書きチェックは行われませんので、VSQ ファイルを誤って上書きしてしまわないよう、注意してください。

3 打ち込み、音声出力まで

起動したら Cadencii の操作画面が表示されます。

標準ではメニューなどのユーザーインターフェイスが英語で表示されますが、[Setting]

メニューの [Preference] 項目から設定画面を開き、[Appearance] タブの“ UI Language ”プルダウンメニューで“ ja ”を選択すれば日本語化できます。

VOCALOID を使用する場合は別ですが、UTAU を使用する場合は次のことを行ってください。メニューバーの [設定] [プリファレンス] [UTAU 音源] [追加] で UTAU 音源の入っているファイルを選択してください。選択して、UTAU 音源が Cadencii に読み込み終わったら左下の TRACK の Voice1 を右クリックして [音声合成エンジン] [UTAU] を選択し、SINGER のところをダブルクリックして頂ければ UTAU 音源が表示されるので使いたい音源を選択してください。

音声出力ピアノロールエディタ画面に好きな長さでクリックしながら伸ばしたりして離せば打ち込めます。再生は上部のツールバーで行えます